

開学 20 周年



マスコットキャラクター
トッピーとイッピー

愛媛県立医療技術大学の主なあゆみ

- 1988 年（昭和 63） 愛媛県立医療技術短期大学開学
（第一看護学科・第二看護学科・臨床検査学科）
- 1991 年（平成 3） 愛媛県立医療技術短期大学専攻科（地域看護学・助産学）開設
- 2004 年（平成 16） 愛媛県立医療技術大学開学（看護学科・臨床検査学科）
- 2007 年（平成 19） 愛媛県立医療技術短期大学閉学
- 2010 年（平成 22） 公立大学法人化
- 2012 年（平成 24） 愛媛県立医療技術大学助産学専攻科開設
- 2014 年（平成 26） 大学院開設（看護学専攻・医療技術科学専攻）
- 2020 年（令和 2） 砥部町と地域の保健福祉や教育に関する連携協力協定締結
- 2024 年（令和 6） 大学開学 20 周年

砥部町が寄贈した
砥部焼製の学章ピンバッチ



連携協力協定調印式

砥部町で実習協力している施設

保健センター
子育て包括支援センター
地域包括支援センター
町内の全小学校
幼稚園・保育所・こども園
訪問看護ステーション等



大学紹介
動画は
こちらを
ご覧ください



公立大学法人

愛媛県立医療技術大学

愛媛県立医療技術大学が、開学 20 周年を迎えられました。

愛媛における高度医療人材育成の拠点として砥部の地に誕生し、短期大学からは 36 周年、大学院開設からは 10 周年を迎えられています。

今回は、地域に根ざした大学として親しまれ、砥部町にとってもなくてはならない存在となっている愛媛県立医療技術大学の輝かしい足跡を、砥部町との関わりを中心に特集します。



ごあいさつ

本学は昭和 63 年に四国で初めての公立医療系短大として、砥部町高尾田の地に開学しました。平成 16 年に愛媛県立医療技術大学“医技大”となり、今年で開学 20 周年を迎えることができました。

本学は地域に根ざした大学として、継続的に地域の清掃活動、近隣小学校の地域探索学習への協力、各種イベントへの参加などを行っています。また、新入生入学時には、砥部町の方々がウェルカムパーティを開催してくださるなど、地域との繋がりはますます強くなっています。

令和 2 年には、砥部町と本学が、地域の保健福祉や教育に関する連携協力協定を締結しました。

これからも、砥部町と連携した教育や交流を展開し、様々な取り組みを重ねてまいりますので、何卒宜しくお願い申し上げます。

公立大学法人 愛媛県立医療技術大学長 安川 正貴

Student	学生中心の大学
Mission	使命を果たせる大学
International	国際性豊かな大学
Local	地域に根差した大学
Ehime	愛媛に貢献できる大学

卒業生・修了生数

(令和 5 年度末時点)

短大、大学、大学院、助産学専攻科
計 4,408 人